平成29年度第4回企画展

平成30年

1月13日(土)〜3月10日(土)

開催時間
月〜土曜日 午前9時15分〜午後5時
（日曜・祝日は休止）※都合により、休止することがあります。
江戸城を築いた武将である太田道灌について、その生涯に関する資料と、徳川家康入部以前の中世の江戸に関する資料を取り上げ、その生涯と太田道灌が生きた15世紀後半の関東の戦乱について紹介します。

『長禄年中江戸図』
道灌が江戸城を築いた当時の江戸の様子を描いたとされる絵図で、画像は文化3年（1806）に作成された写『江戸古絵』など、道灌の時代には見られない地名が記されていますが、道灌が江戸城を築いた事績が、後世に注目されたことを示す資料です。

『太田家記』
道灌の子孫である江戸太田氏の一族で、江戸時代に幕府の大名となった横川藩主太田家によって、18世紀初頭に作成された編纂記録。道灌の父である道真から重正まで、6代の事績が記されています。その中で、道灌の出家前の名前を、「貞長」としています。

『江戸名所図会』
江戸後期の寛政年間から天保年間にかけて、江戸神田細子町の町名主である斎藤長秋・実斎・月斎の3代により作成・刊行された地誌。この中に、道灌の有名な伝説の一つである「山吹の里」の場面が描かれています。

独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3番2号
TEL 03(3214)0621 http://www.archives.go.jp
アクセス：地下鉄東西線竹場駅下車 [1b出口] 徒歩5分

ギャラリー・トークのお知らせ
企画展の見どころを企画者に解説します。
※所要時間30分程度 ※事前申込不要
※1階展示場へお集まりください。
1月17日（水）午後2時～
2月21日（水）午後2時～